

知らなかったでは、 すまされない



インターネットの利用に関する問題・トラブル

インターネットの利用に関して、様々な問題やトラブルが起きています。

① ネット依存

ゲームや、インターネット上のコンテンツの閲覧、SNS等でのやり取りに、やめられなくなるほど依存してしまい、日常生活に支障をきたしてしまっていることがあります。

⇒親子のコミュニケーションやスポーツ、体験活動の機会も大切にしましょう。

② ネット被害

悪質なウェブサイトやアプリによって個人情報が取得され、迷惑メールが届いたり、不正請求をされたりすることがあります。

⇒個人情報の入力は、ウェブサイトやアプリが信用できるかよく確かめ、保護者の管理下でさせましょう。

③ SNS等のトラブル

言葉の行き違いや冗談の書き込みから誤解が生じ、友人関係が悪化したり、いじめにつながったりすることがあります。

⇒相手の気持ちを考えてコミュニケーションをとるよう、気を付けさせましょう。

④ 見知らぬ人との出会い

インターネット上には、性別や年齢を偽って近づいてくる人もいます。

⇒インターネットで知り合った人に個人情報を教えたり、直接会ったりすることの危険性を伝えましょう。

●ゲーム機がインターネットにつながることを知っていますか？

自宅に無線LAN(Wi-Fi等)がある場合や、駅やコンビニエンスストア等、公衆無線LANが設置されている場所等では、ゲーム機もインターネットにつながります。



Point ゲーム機のペアレンタルコントロールを設定しましょう。

●ゲーム機のペアレンタルコントロール

ゲーム機には、保護者による使用制限機能が付いています。

- ゲームの年齢制限
- インターネット接続制限
- インターネットショッピングの制限
- 無線通信で送受信することの制限
- 他のゲーム機との通信の制限
- 配信動画の視聴制限 等…

Point1 設定を変更するパスワードは保護者が責任を持って管理し、子供には教えないようにしましょう。

Point2 設定の変更は、必ず保護者が行いましょう。



● 安易な情報発信は危険です

子供たちは様々なアプリやサービスを使っています。その中の1つがSNS(インターネット上で情報を発信し、人と人とをつなげるサービス)です。

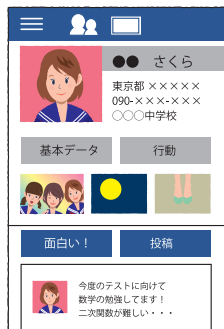
SNSでは、何げない会話がいきなり発展したり、不適切なコメントや写真等を投稿して、自分だけではなく他人にも迷惑をかけるトラブルが発生したりしています。実名で利用するSNSもあり、投稿の際には特に注意が必要です。



1対1 or グループ 会話



短文 気軽 公開



実名 つながり



- ◆ 友達しか見ないと思って投稿した情報でも、インターネット上に発信された情報は、世界中の人から見られる可能性があります。
- ◆ 投稿した情報は、第三者がコピーしたり、別の場所に投稿し直したりすると消すことはできません。
- ◆ 写真には位置情報が付いていることがあり、簡単に撮影場所を特定できることもあります。

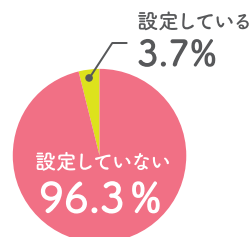
Point SNSでの安易な情報発信は危険につながることを認識させましょう。

● スマートフォン等のフィルタリング



フィルタリングは、有害なウェブサイトや利用させたくないアプリをブロックしてくれます。子供にスマートフォン等を利用させるときは、必ず設定しましょう。

- ◆ 犯罪に巻き込まれる子供の多くが、フィルタリングを利用していません。
- ◆ スマートフォンでは、携帯電話の回線のフィルタリングを利用しても、無線LAN(Wi-Fi等)で接続すると、有害なウェブサイトにつながる可能性があります。



(平成27年上半年「コミュニティサイトに起因する事犯の被害児童のフィルタリングの利用状況」警察庁)

Point1 無線LAN(Wi-Fi等)を利用しているときでも、有害なウェブサイトをブロックする方法やアプリの利用を制限する方法もあります。詳しくは、携帯電話会社等に相談しましょう。

Point2 アクセスできるウェブサイトやカテゴリを個別に設定することができます。子供の成長に合わせて、利用できるサービスの範囲を広げていきましょう。